

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年1月21日

計画の名称	いのちを守るまちづくり（防災・安全）																														
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	沼津市																										
計画の目標	市民の生命と財産を守ることは行政の重要な役割であり、使命である。東日本大震災の被災地の状況を踏まえ、津波による被害が想定される沼津市においては、被災時の被害を最小限に抑えるための防災対策が急務であり、中心市街地のほぼ全域が平野部に位置する本市の特性を考慮した施策が必要となる。中心市街地の被災者のための避難地としての機能を有するとともに、幹線交通網に近接し、広域的連携による救援活動の拠点としても機能を有する公園の整備を行い、災害に強く、人々が安全・安心に暮らせるまちづくりを目指す。																														
計画の成果目標（定量的指標）	避難人口一人当たりの避難地面積（全体計画4.39㎡<整備率100%）をH26までに2.4㎡<55%にする。幹線交通網へのアクセスを確保した公園を整備する。																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 避難人口一人当たり避難地面積（㎡/人） （避難人口一人当たり避難地面積＝避難地面積／避難人口）</td> <td>2.14㎡</td> <td></td> <td>2.40㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 幹線交通網へのアクセスを確保した公園の整備</td> <td>0箇所</td> <td></td> <td>2箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	① 避難人口一人当たり避難地面積（㎡/人） （避難人口一人当たり避難地面積＝避難地面積／避難人口）	2.14㎡		2.40㎡		② 幹線交通網へのアクセスを確保した公園の整備	0箇所		2箇所		③				
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																											
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																												
① 避難人口一人当たり避難地面積（㎡/人） （避難人口一人当たり避難地面積＝避難地面積／避難人口）	2.14㎡		2.40㎡																												
② 幹線交通網へのアクセスを確保した公園の整備	0箇所		2箇所																												
③																															
全体事業費	合計 (A+B+C)	978百万円	A	655百万円	B	0百万円	C	323百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	33.0%																					

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
	平成28年1月
社会資本総合整備計画の事後評価として沼津市事後評価監視委員会で実施	公表の方法
	沼津市公式ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

A1 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
											H22	H23	H24	H25	H26			
2-A-1	公園	一般	沼津市	直接	沼津市			都市公園事業（片浜北公園）	片浜北公園（公園・広場、児童遊園地等）(A=13ha)	沼津市						250	○	
2-A-2	公園	一般	沼津市	直接	沼津市			都市公園事業（門池公園）	門池公園（公園・広場、緑地、手洗場等）(A=2.4ha)	沼津市						405	○	
合計															655			
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26				
2-C-1	施設整備	一般	沼津市	直接	沼津市		(仮称)門池地区センター建設事業	地区センター整備(延床 1,175㎡)	沼津市						323	○		
合計															323			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
2-C-1	門池公園整備事業(2-A-2)区域内に災害時の救護所としての機能を有する集会所を建設し、津波対策の広域連携の拠点としての整備を図る。																	

その他関連する事業

A' 1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
									H22	H23	H24	H25	H26			
2-A'-3	公園	一般	沼津市	直接	沼津市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（沼津市）	長寿命化計画に沿った整備（老朽化した施設（トイレ等）の改築）	沼津市						60	○	
2-A'-4	防災	一般	沼津市	直接	沼津市	都市防災推進事業	デジタル無線中継局、半固定局等	沼津市						69	○	
2-A'-5	防災	一般	沼津市	直接	沼津市	宅地耐震化推進事業	大規模盛土造成地の変動予測調査	沼津市						21	—	中止
2-A'-6	都市再生	一般	沼津市	直接	沼津市	門池北部地区都市再生整備計画事業	区域 A=45.3ha	沼津市						1,334	○	
2-A'-7	都市再生	一般	沼津市	直接	沼津市	東海道原宿地区都市再生整備計画事業	区域 A=81ha	沼津市						141	○	
合計														1,625		
B' 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
									H22	H23	H24	H25	H26			
2-B'-1	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市道0204号線道路改良事業	用地買収(A=634.07㎡)、道路改良(L=90m)	沼津市						114	△	
合計														114		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
2-B'-1	東海道原宿地区都市再生整備計画事業（2-A-7）にあわせ、帯笑園前から県道東柏原沼津線との交差点部までを拡幅改良し、歩行者の安全と車輛通行の円滑化を図る。															
合計													0			

A'	1,625百万円 (うち提案事業分 187百万円)	B'	114百万円	C'	0百万円	(C'+((A+A')+(B+B')+(C+C')))	18.8 %
----	------------------------------	----	--------	----	------	-----------------------------	--------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	沼津市地域防災計画に位置づけられている片浜北公園および門池公園を整備し、芝生広場や複合遊具などを設置したほか、新たなオープンスペースを確保したことで、災害時における1人当たりの避難地面積が増加した（2.14㎡→2.88㎡）。また、当初の計画どおり、被災時の救援活動に必要な不可欠な幹線交通網（緊急輸送路）へのアクセスに優れた公園整備が行われた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（避難人口一人当たり避難地面積（㎡/人））	最終目標値	2.40㎡	目標値と実績値に差が出た要因 避難人口数（H26沼津市地域防災計画に基づく）が、計画策定時（H22）と比べ減少したため。 <H22:19,706人 H26:16,353人>
		最終実績値	2.88㎡	
	指標②（幹線交通網へのアクセスを確保した公園の整備）	最終目標値	2箇所	目標値と実績値に差が出た要因 —
		最終実績値	2箇所	
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	門池地区センターの災害時における救護所としての機能確保をはじめ、公園内における防災四阿、かまどベンチ、防災倉庫、マンホールトイレなどの防災施設の整備を行うことで、住民が安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくりを公園整備の観点から進めることができた。また、新たに施設整備された公園で防災訓練が実施されることで、防災に関する住民の意識が向上した。			

3. 特記事項（今後の方針等）

引き続き、沼津市地域防災計画に基づき、地震災害時における避難地等としての公園整備を推進していく中で、公園が有するオープンスペースの活用、備蓄倉庫等の防災施設の設置など、防災機能向上の観点から、安全・安心なまちづくりを進めていく。

参考図面

計画の名称	いのちを守るまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	沼津市

